

令和7年度木材需要の創出・輸出力強化対策のうち

「クリーンウッド」実施支援事業のうち

専門委員会の設置・運営及び違法伐採関連情報等の提供のうち

改正クリーンウッド法に関する外国語説明資料の作成

報告書

令和8年3月

林野庁

令和7年度木材需要の創出・輸出力強化対策のうち
「クリーンウッド」実施支援事業のうち
専門委員会の設置・運営及び違法伐採関連情報等の提供のうち

改正クリーンウッド法に関する外国語説明資料の作成
報告書

目次

1 事業の背景と目的	1
2 実施体制	1
3 実施内容	
(1) 外国語説明資料の作成内容.....	2
(2) 作成過程について.....	2
(3) 制作した外国語説明資料.....	5
・日本語版(資料、関連情報収集のためのチェックリスト).....	6
・英語版(資料、関連情報収集のためのチェックリスト).....	10
・中国語版(資料、証明書 の例、関連情報収集のためのチェックリスト).....	14
・インドネシア語版(資料、証明書 の例、関連情報収集のためのチェックリスト).....	20
・ベトナム語版(資料、証明書 の例、関連情報収集のためのチェックリスト).....	26

1 事業の背景と目的

平成 29 年 5 月に施行された「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」（以下「クリーンウッド法」という。）では、第 4 条に国の責務として我が国及び外国の森林の持続可能な使用に関する法令等木材等の適正な流通の確保に資する法令に関する情報収集及び提供、その他必要な措置を講ずるとされている。本事業は、事業者の合法伐採木材の流通及び利用の促進に資することを目的に実施するものである。

本報告書で報告する改正クリーンウッド法に関する外国語説明資料の作成では、輸入時のクリーンウッド法における原材料情報の収集及び合法性の確認の円滑化に寄与することを目的として、第 1 種木材関連事業者が活用する海外輸出事業者向けのチラシ等の作成を行った。

2 実施体制

本事業である改正クリーンウッド法に関する外国語説明資料の作成については、一般社団法人 全国林業改良普及協会（以下、全林協）が実施した。事業従事者は表 1 のとおりである。

表 1 事業従事者

事業従事者	所属・役職	役割分担
中山 聡	専務理事	全体管理、監督
仮家 晋一郎	編集制作部長	業務全般のサポート・助言
本永 剛士	編集制作部 担当部長	業務全般、資料・人材リサーチ、資料作成依頼・確認
三石 麗	編集制作部次長	業務全般のサポート
小黒 勝	総務部次長	事業費・委託費（会計）管理サポート、経理事務、日報受取
安藤 麻菜	編集制作部主任	業務全般、資料・人材リサーチ、資料作成依頼・確認
吉田 憲恵	編集制作部	資料確認
石井 麻美	編集制作部	事業費・委託費（会計）管理
守屋 貴史	総務部	事業費・委託費（会計）管理

3 実施内容

(1) 外国語説明資料の作成内容

日本国内の木材等輸入事業者が、海外の輸出業者に対しクリーンウッド法について周知や協力の要請を行う際に活用できる外国語説明資料（英語版、中国語版、ベトナム語版、インドネシア語版）の作成を行った。

なお、作成した資料の内容については以下のとおり。

① 外国語説明資料（チラシ）

【表面】

- ・クリーンウッド法の趣旨
- ・対象物品等
- ・輸出業者からの提供が求められる原材料情報

【裏面】

原材料情報として活用できる証明書の例として、次の3カ国の証明書例を資料に掲載

- ・中国（林木采伐許可書／県林業局等が伐採者に対して発行する書類。伐採地の所在、樹種、伐採許可量や伐採期間等が記載）
- ・インドネシア（V-Legal ドキュメント／インドネシアから輸出される木材製品等に対して、合法性証明書として発行される）
- ・ベトナム（Land-use Right Certificate／土地利用者の権利を証明する書類。林地利用者、プランテーション面積と所在地、利用目的、利用期間等が記載）

② クリーンウッド法における合法性の確認手引きにおけるチェックリストの翻訳

（掲載箇所：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/goho/howto/howto.html>）

林野庁の既存資料である上記資料を英語版、中国語版、インドネシア語版、ベトナム語版に翻訳

(2) 作成過程について

① 構成について

外国語説明資料の基となる日本語版資料について検討した。林野庁担当職員と協議の上、具体的な構成を作成した。構成については、本事業の専門委員会に諮り、出された意見のうち、聞き取りが必要な項目については聞き取りを行い、案の修正を行った。

<専門委員会での意見について>

・クリーンウッド法は、証明書があればよいというわけではなく、その証明書を用いる根拠や、何を根拠にそのように判断したのかが大事であり、証明書の例示がなくてもデュー・デリジェンス（DD）の考え方で、自分たちで判断できる材料を、どのように集めるかという点に重きがある。今回の外国語説明資料についても、クリーンウッド法本来の考え方に基づいて作成してほしい。

（対応）外国語説明資料に、「日本の事業者から補足的な情報提供依頼（ヒアリング等）がある場合、対応をお願いします。」の文言を追加した。

- ・提出された外国語説明資料案を見ても、これが本当に使えるものなのかが判断できない。現状を踏まえて、商社や民間企業がどのような資料を必要としているのかを取材して制作する必要がある。

（対応）木材等の輸入事業者を会員とする日本木材輸入協会を取材し、外国語説明資料に必要な情報について助言いただいた。主な必要情報については次項で紹介。

- ・日本語で作成した外国語説明資料案だけでは、伝えようとしていることが海外で通じるのかが分かりにくい。まず専門委員会で確認できる英語版の説明資料を作成し、検討したうえで、その結果を3カ国語版の説明資料作成に生かした方が良い。

（対応）説明資料案（英語版）を作成し、専門委員会の委員にメール送信し、意見照会を行った。

<日本木材輸入協会に聞き取りし、説明資料案に反映した情報>

- ・説明資料を作成する3カ国（中国、インドネシア、ベトナム）からは多く木材を輸入しているので説明資料は非常に役立ち、効果がある。ただ、より小規模な輸出国が課題を抱えていると考えられる。実際には、日本への輸出のシェアが大きい国はクリーンウッド法への関心が高くない。そのため、説明資料の英語版があれば汎用性が高く、タイやマレーシア、ヨーロッパでも活用できる。英語版を作成した上で、必要に応じて他国語版も用意するのが望ましいと考える。
- ・説明資料案に、「木材・木材製品が認証材であることを証する証明書の写し」と記載があるが、このように記載すると輸出事業者が「認証取得で付与される認証書」をコピーして添付してくる可能性がある。そうではなく、FSCであれば「FSC、mix〇%、CoC ナンバー」のような記載がある書類や、また船積書類等のように購入して輸入した商品が認証材であることを明示した書類が確認には必要である。この項目内容を説明資料に記載する際は表現に注意が必要である。
- ・輸入事業者が海外のサプライヤーに伝えても十分な回答が得られない場合があるため、日本の輸入事業者にとって必須事項であることが明確に伝わる書類とする必要がある。
「日本の事業者のリクエストに対しては真摯に協力してください。」など表現を工夫して、また日本政府からの強い要請であることがわかるようにしていただきたい。

- ・合法性の確認作業であるデュー・デリジェンスは、日本の事業者には義務付けられているので、輸出事業者に対して日本の事業者から電話や訪問、メール等で質問があった場合には、必要な回答を的確にしてほしいということを記載していただきたい。また、このことは、証明書がなくても質問に回答することで証明の代替となることを輸出事業者にも理解してもらうことにもつながる。
- ・海外の輸出事業者がクリーンウッド法への対応をうまく進めている場合は、例えば、認証材や V-Legal の証明書などがある場合は、それで完了となるが、そうならない場合は、個別にデュー・デリジェンスを行う。そのときにどのような情報がほしいかを相手に伝えて、林野庁が作成したチェックシート（「改正クリーンウッド法における合法性の確認（デュー・デリジェンス）手引き」に収録）を参考にチェックしたい情報を相手に共有して、相手がそれに沿った形で情報を提供する方法をとっている事業者もいる。
- ・チェックリストの英語版、他の言語版もあると役立つ（「改正クリーンウッド法における合法性の確認（デュー・デリジェンス）手引き」「チェックリスト 1-1 原材料情報として収集等すべき事項」と「チェックリスト 1-2 その他の収集等を検討すべき事項」）。例えばチェックリストがあるので必要であれば参照くださいと記入して、相手から求められれば提供して、必要な情報を得ることもできる。

<修正した説明資料案への専門委員会の委員からの主な意見と対応メールで照会>

- ・「合法性が確認できなかった木材・木材製品も、『合法性を確認できなかった』旨の情報を付ければ流通させることが可能です。」の記載について。

合法性を確認できなかった木材・木材製品の流通は好ましいものではなく、市場や消費者が判別し、選択から外すことができるよう、例外的に「合法性が確認できなかった」旨を表示することで流通が可能になるという CW 法の趣旨を理解してもらう表現を提案する。

（対応）「合法性が確認できなかった木材・木材製品には、市場が判別できるように「合法性を確認できなかった」旨が判別できるようにした上で、流通させなければなりません。」と記載を修正。

- ・「木材・木材製品が認証材（FSC、PEFC、SBP、GGL）であることを証する証明書の写し
*CoC 認証登録証は、その木材が認証材である証明書ではありません」の記載について。
国内の合法確認木材の使用を求める各種補助事業でも、CoC 認証書、合法木材認定事業者証のコピーだけが添付されている事例が多くあり、もともと日本ではなじみが薄い「認定」、「認証」等の用語がさまざまな場面で異なる意味で使われており、また受け取った側（特に建築事業者など）も、どの書類が何を示すのか理解されていない。企業が認証を取得したことを示す認証書は、当該の木材・木材製品が認証を受けていることの証明にはならないことを、より明確に記載してはどうか。

（対応）認証書は証明書ではないことが明確になるよう、記載を修正。

②証明書の確認について

チラシに掲載する証明書として適切であるか以下に依頼し、確認を行った

- ・ 中国語（在中国日本国大使館）
- ・ インドネシア語（日本木材輸入協会）
- ・ ベトナム語（在ベトナム日本国大使館）

③翻訳およびネイティブチェック

各言語への翻訳については、専門分野の産業翻訳サービスを行う企業に翻訳を依頼し、ネイティブチェックは次の方々に依頼した。

- ・ 中国語（中国・日本の木材流通業に関わる民間会社社長）
- ・ インドネシア語（在日インドネシア共和国大使館職員）
- ・ ベトナム語（JICA の研修コース管理・運営支援等の経歴を持つ個人事業主）

(3)制作した外国語説明資料

外国語説明資料の各言語版は次頁以降に添付。

日本語版(資料、関連情報収集のためのチェックリスト)

・日本語版(資料)

日本に木材及び木材製品を輸出される方へ ご協力のお願い ～クリーンウッド法について～

事業者の皆様へのメッセージ

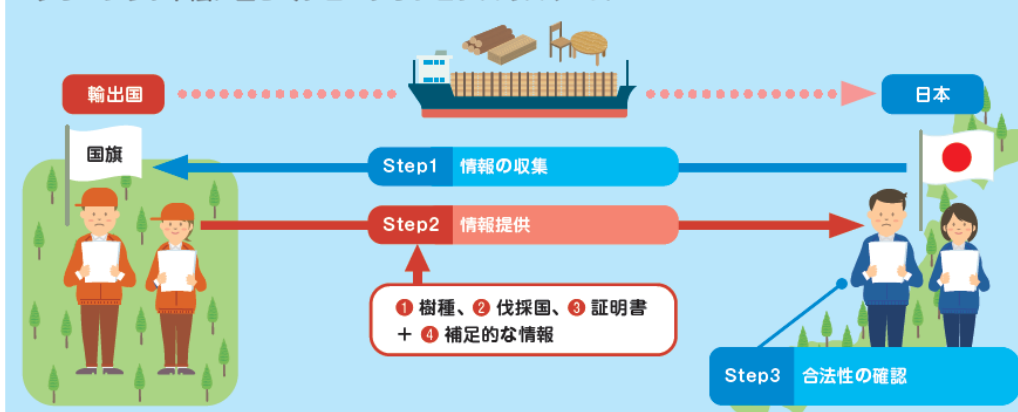
- 違法伐採対策や自然環境の保全、公正な木材取引の促進の観点から、日本はクリーンウッド法^(※)によって、合法的に伐採された木材や木材製品の流通及び利用を促進し、合法性確認木材のみが流通する社会を目指しています。
- クリーンウッド法が目指す社会の実現のため、日本に木材を輸出する事業者の皆様にご協力をお願いします。

※ 正式名称：合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律

クリーンウッド法のポイント

日本の輸入事業者が海外から木材・木材製品を輸入する時は、義務として① 樹種、② 伐採国、③ 証明書を収集し、合法性の確認を行います。このため、輸出事業者の情報提供が重要です。

クリーンウッド法に基づくデューデリジェンスのスキーム



※ Step 1、3 は日本の輸入事業者が実施

輸出事業者による日本の輸入業者への協力

Step 2 情報提供

樹種、伐採国、証明書の提供をお願いします

証明書の例

- 伐採国の政府機関等に係る樹木の伐採許可書や届出書の写し
 - 政府機関等により発行された輸出許可証の写し
(樹木が伐採国の法令に適合して伐採されたことを証するものに限る)
 - 木材・木材製品が認証材 (FSC、PEFC、SBP、GGL) であることを証する証明書の写し
- ※ ■ 企業が認証を取得したことを示す認証書は、その木材・木材製品に対する証明ではありませんので、原材料情報 (証明書) には該当しません。

補足的な情報の提供をお願いします

- 日本の輸入業者から補足的な情報提供依頼 (ヒアリング等) がある場合、対応をお願いします

※ 合法性が確認できない場合

クリーンウッド法は、合法性が確認された材の流通と利用を促進することを目的としていますので、合法性が確認できなかった木材・木材製品には、市場が判別できるように「合法性を確認できなかった」旨が判別できるようにした上で、流通させなければなりません。

クリーンウッド法の取組は違法伐採対策や自然環境の保全に資するものですが、事業者にとっては、企業の持続的な成長と社会全体の発展につながるコンプライアンス向上の取組として位置付けられることが期待されます。

・日本語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-1) ※林野庁既存資料

木材・木材製品の合法性の確認のためのチェックリスト																				
記入日: _____ 年 _____ 月 _____ 日																				
取引内容: _____	／ 調達先: _____																			
担当者: _____	／ 責任者: _____																			
チェックリスト1-1 原材料情報として収集等すべき事項		社内管理番号: _____																		
ア	原材料となっている樹木の樹種 樹種名: _____	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">確認した書類等の情報(該当するものを選択)</th> <th style="width: 10%;">自由記載欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>☐ 納品書</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 売買契約書</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)</td><td></td></tr> <tr><td>☐ ウの情報の中で、樹種の記載があるもの</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 口頭での伝達</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 目視等により自ら確認</td><td></td></tr> <tr><td>☐ その他(具体的に記載):</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 収集等できませんでした</td><td></td></tr> </tbody> </table>	確認した書類等の情報(該当するものを選択)	自由記載欄	☐ 納品書		☐ 売買契約書		☐ 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)		☐ ウの情報の中で、樹種の記載があるもの		☐ 口頭での伝達		☐ 目視等により自ら確認		☐ その他(具体的に記載):		☐ 収集等できませんでした	
確認した書類等の情報(該当するものを選択)	自由記載欄																			
☐ 納品書																				
☐ 売買契約書																				
☐ 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)																				
☐ ウの情報の中で、樹種の記載があるもの																				
☐ 口頭での伝達																				
☐ 目視等により自ら確認																				
☐ その他(具体的に記載):																				
☐ 収集等できませんでした																				
イ	原材料となっている樹木が伐採された地域 伐採地域名: _____	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>☐ 納品書</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 売買契約書</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)</td><td></td></tr> <tr><td>☐ ウの情報の中で、伐採地域の記載があるもの</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 口頭での伝達</td><td></td></tr> <tr><td>☐ その他(具体的に記載):</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 収集等できませんでした</td><td></td></tr> </tbody> </table>	☐ 納品書		☐ 売買契約書		☐ 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)		☐ ウの情報の中で、伐採地域の記載があるもの		☐ 口頭での伝達		☐ その他(具体的に記載):		☐ 収集等できませんでした					
☐ 納品書																				
☐ 売買契約書																				
☐ 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)																				
☐ ウの情報の中で、伐採地域の記載があるもの																				
☐ 口頭での伝達																				
☐ その他(具体的に記載):																				
☐ 収集等できませんでした																				
ウ	原材料となっている樹木が違法伐採に係る木材・木材製品に該当しない蓋然性が高いことを証明する情報(証明情報) ※別紙を参考	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>☐ 国産材における情報(具体的に記載):</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 輸入材における情報(具体的に記載):</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 証明書等が発行されない伐採であった(具体的に記載):</td><td></td></tr> <tr><td>☐ 収集等できませんでした</td><td></td></tr> </tbody> </table>	☐ 国産材における情報(具体的に記載):		☐ 輸入材における情報(具体的に記載):		☐ 証明書等が発行されない伐採であった(具体的に記載):		☐ 収集等できませんでした											
☐ 国産材における情報(具体的に記載):																				
☐ 輸入材における情報(具体的に記載):																				
☐ 証明書等が発行されない伐採であった(具体的に記載):																				
☐ 収集等できませんでした																				

・日本語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-2)※林野庁既存資料

木材・木材製品の合法性の確認のためのチェックリスト		
		記入日: 年 月 日
取引内容:		／ 調達先:
担当者:		／ 責任者:
チェックリスト1-2 その他の収集等を検討すべき事項		社内管理番号:
事項	収集・整理した情報(該当するものを選択)	自由記載欄
エ 樹種に関する補足情報	☐ 木材の目視、組織観察、DNA分析、安定同位体分析等を行い、信頼性を高めました	
	☐ 国が提供する情報等により、記載された地域に分布する樹種であることや、伐採地域で伐採や取引の禁止対象となる樹種が含まれていないことを確認しました	
	☐ その他(具体的に記載):	
オ 伐採地域に関する補足情報	☐ 伐採地の衛星データ等を確認し、信頼性を高めました	
	☐ 現地調査を行い、信頼性を高めました	
	☐ DNA分析、安定同位体分析等を行い、信頼性を高めました	
	☐ その他(具体的に記載):	
カ 証明情報に関する補足情報	☐ 証明書等の届出先や発行元に実際に届出されたか、許可書を発行した書類であるかどうか等を照会しました	
	☐ 証明書等の届出先等は汚職の可能性が低く、違法伐採対策に関する法令が整備されていることを確認しました	
	☐ その他(具体的に記載):	
キ 調達先に関する情報	☐ 「合法的に伐採された木材・木材製品を供給する」旨の契約等を結んでいます	
	☐ 取引実績があり、木材・木材製品の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	
	☐ 合法性に関する第三者機関による認証(森林認証等)、認定(合法木材供給事業者認定等)等を受けています	
	☐ 木材・木材製品の合法性に関する行動規範や、取組等について公表しています	
	☐ 関係者へ問合せを行い、過去に問題を起こしたことはないか等を確認しました	
	☐ 譲受けた木材・木材製品について、森林所有者や樹木の伐採をした事業者までのサプライチェーンを把握しています	
	☐ その他(具体的に記載):	

・日本語版(関連情報収集のためのチェックリスト2)※林野庁既存資料

チェックリスト2 木材・木材製品の違法伐採リスクの確認に係る確認事項					社内管理番号:	
「低リスク評価寄与度」の上位の項目が確認できれば、下位の項目の確認は省略可能です。						
No.	低リスク評価寄与度			確認内容	チェックリスト1-1, 1-2の事項	自由記載欄
	大	中	小			
1 総論						
(1)	☐			収集等した全ての書類は、期限は有効、発行日は適当なものです	ウ、カ	
(2)	☐			木材・木材製品の全量についての原材料情報(樹種、伐採地域、証明書)を把握できています	ア、イ、ウ	
(3)		☐		木材・木材製品は、単一の樹種で構成されているものです	ア、エ	
(4)			☐	木材・木材製品の一部についての原材料情報(樹種、伐採地域、証明書)を把握できています	ア、イ、ウ	
2 樹種						
(1)	☐			木材・木材製品の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	ア、エ	
(2)		☐		木材・木材製品の樹種に関し、範囲が明確な総称(SPFなど)を把握しています	ア、エ	
(3)	☐			木材・木材製品の樹種は、記載された伐採地域に分布するものであり、かつ、その地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	エ	
(4)		☐		植林木／人工林由来の樹木のみが原材料として使われています	ア	
(5)			☐	伐採地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	
3 伐採地域						
(1)	☐			木材・木材製品の原材料の樹木について、伐採地域を把握しています	イ、オ	
(2)		☐		伐採地域に関し、国よりも広範な地域(アジアなど)は把握しています	イ、オ	
(3)	☐			現地で伐採跡地を調査することにより、真正性を確認しました	オ	
(4)		☐		伐採地の衛星データ等を確認し、真正性を確認しました	オ	
4 証明情報						
(1)	☐			当該情報を収集等することができ、補足情報を用いて真正性を確認しました	ウ、カ	
(2)		☐		当該情報を収集等することができました	ウ	
(3)			☐	譲受けた木材・木材製品について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	
(4)	☐			伐採地域は汚職・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	カ	
(5)		☐		伐採地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	カ	
(6)	☐			伐採された樹木は法令による規定が適用されない樹木であることを確認しました(除伐等の手続不要な伐採など)	ウ、カ	
5 調達先に関する情報						
(1)	☐			調達先と「合法的に伐採された木材・木材製品を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ	
(2)		☐		調達先とは取引実績があり、木材・木材製品の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)			☐	調達先は、森林認証(FSCやPEFC)等の第三者機関による認証等を受けた事業者です	キ	
(4)			☐	調達先の事業者は、木材・木材製品の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を公表しています	キ	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと確認し、合法性確認木材等であるかどうかを判断						
	☐			違法伐採リスクは無視できるレベルと確認し、合法性確認木材等であると判断しました		
	☐			違法伐採リスクは無視できないレベルと確認し、合法性確認木材等でない木材だと判断しました		

英語版(資料、関連情報収集のためのチェックリスト)

・英語版(資料)

Request to Businesses Exporting Timber to Japan — About the Clean Wood Act —

Message to exporters

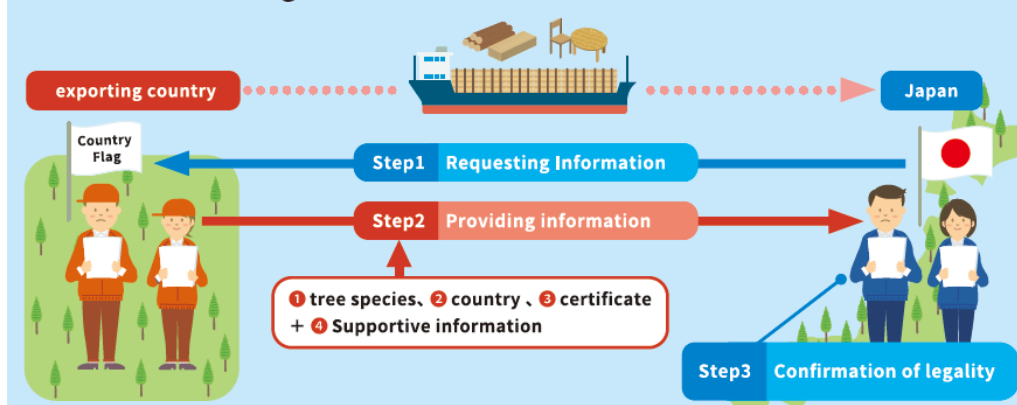
- From the perspective of combating illegal logging, preserving the natural environment, and promoting fair trade, Japan is promoting the distribution and use of legally harvested wood and wood products through the Clean Wood Act*.
- We ask for the cooperation of businesses exporting wood to Japan in order to realize the society envisioned by the Clean Wood Act.

*The official name of the Act: The Act on Promotion of Distribution and Use of Legally Harvested Wood and Wood Products

Key points of the Clean Wood Act

When Japanese importers import wood and wood products from overseas, for confirmation of legality, they are required to collect information on ① tree species, ② the name of the country where the trees are logged, and ③ certificates of legality of logging. Therefore, it is important for exporters to provide information.

Scheme of Due Diligence under the Clean Wood Act



Step1 and 3 are implemented by Japanese importers

How exporters can help Japanese importers

Step 2 Providing information

Information on tree species, the country of harvest, and certificate

Example of certificates

- Copies of cutting permits and notifications issued by the government of the country where the trees were logged
- Copies of the export licenses issued by the government (Limited to those which certify trees have been logged in accordance with the laws of the country of harvest)
- Copies of the certificates proving that the wood and wood products are certified (FSC, PEFC, SBP, GGL)

* A CoC registration certificate is not regarded as proof that the legality of timber is certified.

Supportive information

- When Japanese importers requests supplementary information (hearing), please respond accordingly.

* If legality cannot be confirmed:

While the Clean Wood Act requires Japanese importers to confirm legality, even when importers are not sure the legality of wood and wood products, those products can be distributed if information stating that "legality could not be confirmed" is attached.

Appropriate measures taken by businesses are to combat illegal logging, preserve the natural environment. These efforts are also expected to enhance compliance, contributing toward the sustainable growth of companies and the development of society.

・英語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-1)

Checklist for Confirming the Legality of Timber and Timber Products		
		Date of Entry:
Transaction Content:		/ Supplier:
Person in Charge:		/ Responsible Person:
Checklist 1-1: Information to Be Collected as Raw Material Data		Internal Reference Number:
Item	Information from confirmed documents, etc. (Select applicable items.)	Remarks
A	Species of the tree used as raw material	
	Tree species name: _____	
	☐ Delivery slip	
	☐ Sales contract	
	☐ Document required for customs clearance (such as an invoice)	
	☐ Information in C that indicates the tree species	
	☐ Communicated verbally	
	☐ Confirmed directly by visual inspection, etc. Other (specify): ☐ _____	
B	Region where the tree used as raw material was logged	
	Logging region name: _____	
	☐ Delivery slip	
	☐ Sales contract	
	☐ Document required for customs clearance (such as an invoice)	
	☐ Information in C that indicates the logging region	
	☐ Communicated verbally	
	☐ Other (specify): ☐ _____	
C	Information certifying that there is a high probability that the tree used as raw material cannot be classified as timber or timber products associated with illegal logging (certification information) Note: Refer to the attachment.	
	☐ Information on domestic timber (specify): _____	
	☐ Information on imported timber (specify): _____	
	☐ No certificates, etc., were issued for logging (specify): _____	
	☐ We were not able to collect the information.	

・英語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-2)

Checklist for Confirming the Legality of Timber and Timber Products			
			Date of Entry:
Transaction Content:		/ Supplier:	
Person in Charge:		/ Responsible Person:	
Checklist 1-2: Other Information to Be Considered for Collection			Internal Reference Number:
Item		Information collected and compiled (Select applicable items.)	Remarks
D	Supplementary information on the tree species	☐ We improved the reliability by carrying out visual inspection, anatomical examination, DNA analysis, stable isotope analysis, etc., of the timber.	
		☐ Based on information provided by the national government, we confirmed that the species are distributed in the indicated regions and that none of the species involved are subject to logging or trade prohibitions in the logging region.	
		☐ Other (specify):	
E	Supplementary information on the logging region	☐ We improved the reliability by confirming the satellite data of the logging s	
		☐ We improved the reliability by carrying out an on-site investigation.	
		☐ We improved the reliability by carrying out DNA analysis, stable isotope analysis, etc.	
		☐ Other (specify):	
F	Supplementary information on the certification information	☐ We made inquiries with the entity that received the notification and the issuer of the certificate, etc., to verify whether the notification had actually been received, and whether permits were issued for the documents, etc.	
		☐ We confirmed that the possibility of corruption occurring at the entity that received notification of the certificate, etc., is low, and that laws and regulations concerning measures against illegal logging are in place.	
		☐ Other (specify):	
G	Information on the supplier	☐ We have concluded a contract, etc., that indicates that "legally logged timber and timber products will be supplied."	
		☐ We have a track record of transactions and have never had any problems with the legality of timber or timber products.	
		☐ The suppliers have obtained certification from third-party organizations (such as forest certification or Goho Wood supplier certification) regarding legality.	
		☐ The suppliers have publicly disclosed their codes of conduct, initiatives, etc., concerning the legality of their timber and timber products.	
		☐ We have made inquiries with the relevant persons to confirm whether there have been any problems in the past, etc.	
		☐ We have a clear understanding of the supply chain for the procured timber and timber products, from the forest owners to the logging operators.	
		☐ Other (specify):	

・英語版(関連情報収集のためのチェックリスト 2)

Checklist 2: Items to be Verified for Assessing the Risk of Illegal Logging of Timber and Timber Products				Internal Reference Number:		
Once items ranked higher in terms of their "Contribution to Low-Risk Assessment" have been confirmed, checks on lower-ranked items can be skipped.						
No.	Contribution to Low-Risk Assessment			Matters for Verification	Items in Checklists 1-1 and 1-2	Remarks
	High	Medium	Low			
1. General Matters						
(1)	☐			All documents that have been collected remain valid, and their dates of issuance are appropriate.	C and F	
(2)	☐			We have identified the raw material information (tree species, logging regions, and certificates) for all timber and timber products.	A, B, and C	
(3)		☐		The timber and timber products are composed of a single tree species.	A and D	
(4)			☐	We have identified the raw material information (tree species, logging regions, and certificates) for some of the timber and timber products.	A, B, and C	
2. Tree Species						
(1)	☐			We have identified the name of the species of tree used as the raw material for the timber and timber products.	A and D	
(2)		☐		We have identified a generic term with a clearly defined scope (such as SPF) for the tree species of the timber and timber products.	A and D	
(3)	☐			The tree species of the timber and timber products are distributed in the indicated logging regions, and none of the species involved are subject to logging or trade prohibitions in the logging region.	D	
(4)		☐		Only trees from plantations or artificial forests are used as raw materials.	A	
(5)			☐	None of the tree species involved are known to have been illegally logged in the logging regions.	C and D	
3. Logging Regions						
(1)	☐			We have identified the logging region of the trees used as raw materials for the timber and timber products.	B and E	
(2)		☐		We have identified a broader logging region (e.g., Asia) but not the specific country.	B and E	
(3)	☐			We confirmed the authenticity by investigating the actual logging site.	E	
(4)		☐		We confirmed the authenticity by verifying satellite data, etc.	E	
4. Certification Information						
(1)	☐			We were able to collect the relevant information to confirm the authenticity based on supplementary information.	C and F	
(2)		☐		We were able to collect the relevant information.	C	
(3)			☐	We have a clear understanding of the transactional relationships for the procured timber and timber products, from the forest owners and logging operators to the suppliers.	G	
(4)	☐			The possibility of corruption occurring at the logging region is low, and laws and regulations concerning measures against illegal logging are in place.	F	
(5)		☐		No illegal logging, illegal activities, etc., have been reported in the logging region.	F	
(6)	☐			We confirmed that the harvested trees are not subject to laws and regulations (such as in cases where procedures for improvement cutting, etc., are not required for logging activities).	C and F	
5. Information on the Supplier						
(1)	☐			We have concluded a contract, etc., with the supplier, indicating that "legally logged timber and timber products will be supplied."	G	
(2)		☐		We have a track record of transactions with the supplier and have never had any problems with the legality of their timber or timber products.	G	
(3)			☐	The supplier is a business operator that has obtained third-party certification, such as forest certification (FSC and PEFC).	G	
(4)			☐	The supplier has publicly disclosed self-declarations on the legality of their timber and timber products, reports on initiatives, etc.	G	
Based on the above checks, verify that the risk of illegal logging is at a negligible level and assess whether the timber can be confirmed to be legal.						
	☐			We confirmed that the risk of illegal logging is at a negligible level and determined that the timber can be confirmed to be legal.		
	☐			We confirmed that the risk of illegal logging is at a non-negligible level and determined that the timber cannot be confirmed to be legal.		

中国語版(資料、證明書の例、関連情報収集のためのチェックリスト)

・中国語版(資料)

关于请求对日本木材及木制品出口方协助

- About the Clean Wood Act -

致各家企业的一封信

- 从打击非法采伐、保护自然环境和促进木材公平交易的角度出发，日本通过《清洁木材法》^(※) 促进合法采伐的木材和木制品的流通及使用，旨在成为只有确认过合法性的木材才能流通的社会。

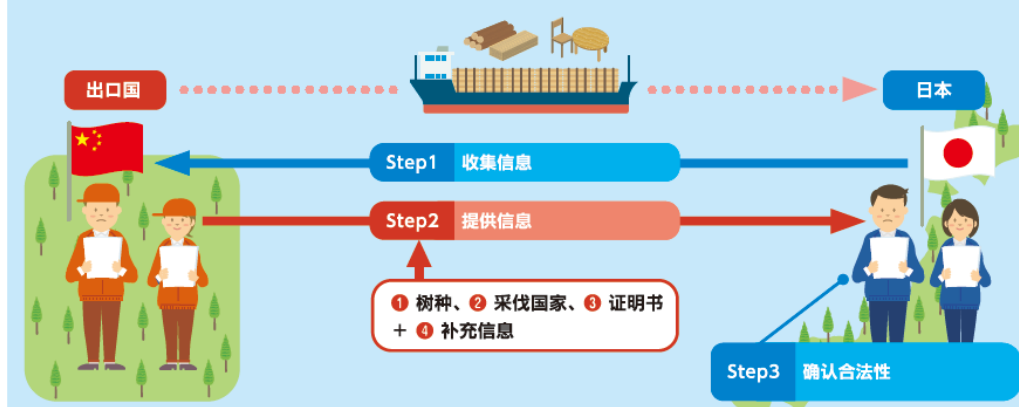
- 为了实现清洁木材法所追求的社会目标，在此希望向日本出口木材的各家企业提供协助。

※正式名称：关于促进合法采伐木材等的流通及使用的法律

清洁木材法 (Clean Wood Act) 的要点

日本的进口商从海外进口木材和木制品时，必须收集① 树种、② 采伐国家、③ 证明书并确认合法性。因此，出口商提供信息尤为重要。

基于清洁木材法的尽职调查方案



※Step1、3由日本进口商实施

出口商对日本进口商的协助

Step2 提供信息

请提供树种、采伐国家、证明书

证明书示例

- 采伐国家政府机关等的树木采伐许可证或申报书的复印件
 - 政府机关等发行的出口许可证的复印件
(仅限证明树木是符合采伐国家法律法规进行采伐的文件)
 - 证明木材和木制品为认证材 (FSC、PEFC、SBP、GGL) 的证明书复印件
- ※ ■ 表明企业已获得认证的认证书不是木材和木制品的证明，因此不属于原材料信息 (证明书)。

请提供补充信息

- 如果日本进口企业要求提供补充信息 (听证会等)，请予以应对

※无法确认合法性的情况

由于清洁木材法的目的是促进已确认合法性的木材的流通和使用，对于无法确认合法性的木材和木制品，必须在流通前附上“无法确认合法性”的标识，以确保市场可识别。

清洁木材法的措施有助于打击非法采伐和保护自然环境，但对于企业而言，有望将其作为提升合规性的措施，促进企业的可持续发展及社会整体进步。

证明书示例 中国

这里介绍的文件是基于清洁木材法可用于确认木材合法性的原材料信息(证明书)示例之一。另外,证明书也可以是复印件。

林木采伐许可证

●领证人 采伐者 ●发证机关 集体林由县级林业局发行。其他情况下,由申请主体所属等级的县、省或者国家林业局等各级林业主管部门发证

此文件是县林业局等给采伐者发行的文件。记载有采伐地的位置、树种、采伐许可量和采伐期间等。

林木采伐许可证

编号:

_____采字[20] 号

根据_____提报的伐区调查设计(申请),经审核,批准在_____林

场(乡镇)_____林班(村)_____作业区(组)_____小班(地块)采伐。

采伐四至:东_____南_____西_____北_____

GPS定位:_____

林分起源:_____林种:_____树种:_____

权 属:_____权属证号(证明):_____

采伐类型:_____采伐方式:_____采伐强度:_____

采伐面积:_____公顷(株数:_____株)

采伐蓄积:_____立方米(出材量:_____立方米)

采伐期限:_____年_____月_____日至_____年_____月_____日

更新期限:_____年_____月_____日

更新面积:_____公顷(株数:_____株)更新树种:_____

☐占限额 ☐不占限额

备注:_____

发证人(章):

领证人:

发证日期: 年 月 日

发证机关(章):

标示
二维码

发行人的印章

注: 1. 此证一式二联。第一联为存根,第二联为采伐凭证。
2. 超过规定采伐期限,此证无效。
3. 非国有林木采伐可不填写GPS定位。

也刊登在林野厅信息提供网站“清洁木材信息导航”中



・中国語版(証明書の例解説)

証明書の例 中国

こちらで紹介する書類は、クリーンウッド法に基づく原材料情報（証明書）として活用できるものの一例です。
なお、証明書は写しても可です。

林木采伐許可書

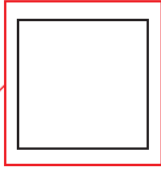
●発行対象 伐採者 ●発行者 対象が集団林の場合は県級林業局。その他の場合は、申請主体が属する等級が該当する県、省、または国家林業局の各級林業当局

この書類は、県林業局等が伐採者に対して発行する書類です。伐採地の所在、樹種、伐採許可量や伐採期間等が記載されています。

林木采伐许可证

伐採許可証の保持者

编号:

_____ 采字[20] 号	
根据_____提报的伐区调查设计(申请), 经审核, 批准在_____林	
场(乡镇)_____林班(村)_____作业区(组)_____小班(地块)采伐。	
采伐四至: 东_____南_____西_____北_____	
GPS 定位: _____	
林分起源: _____	林种: _____ 树种: _____
权 属: _____ 权属证号(证明): _____	
采伐类型: _____ 采伐方式: _____ 采伐强度: _____	
采伐面积: _____公顷(株数: _____株)	
采伐蓄积: _____立方米(出材量: _____立方米)	
采伐期限: _____年_____月_____日至_____年_____月_____日	
更新期限: _____年_____月_____日	
更新面积: _____公顷(株数: _____株) 更新树种: _____	
☐ 占限额 ☐ 不占限额	
备注: _____	
 发证机关(章): 发证人(章): 领证人: 发证日期: 年 月 日	

森林の
所在場所

樹種

出材量

伐採の期間

二次元コードの
表示

注: 1. 此证一式二联。第一联为存根, 第二联为采伐凭证。
2. 超过规定采伐期限, 此证无效。
3. 非国有林木采伐可不填写 GPS 定位。

発給機関の印

林野庁情報提供サイト「クリーンウッド・ナビ」にも掲載中



・中国語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-1)

确认木材和木制品合法性的检查表		
填写日期：_____年_____月_____日		
交易内容：		/ 供应商：
经办人：		/ 负责人：
检查表1-1 作为原材料信息应收集的事项		公司内部 管理编号：
事项	已确认的文件等信息（选择相应项）	自由填写栏
A 作为原材料的树木 树种 树种名称：_____	☐ 发货单	
	☐ 买卖合同	
	☐ 通关时需要的文件（采购单（发票）等）	
	☐ C的信息中包含树种记录的文件	
	☐ 口头传达	
	☐ 通过目视等自行确认	
	☐ 其他（具体说明）：	
	☐ 未能收集等	
B 作为原材料的树木 被采伐的地区 采伐地区名称：_____	☐ 发货单	
	☐ 买卖合同	
	☐ 通关时需要的文件（采购单（发票）等）	
	☐ C的信息中包含采伐地区记录的文件	
	☐ 口头传达	
	☐ 其他（具体说明）：	
C 证明作为原材料的 树木大概率不属于 非法采伐的木材和 木制品的信息（证 明信息） ※参考附页	☐ 国产材料的信息（具体说明）：	
	☐ 进口材料的信息（具体说明）：	
	☐ 属于不发行证明书等的采伐（具体说明）：	
	☐ 未能收集等	

・中国語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-2)

确认木材和木制品合法性的检查表			
		填写日期： 年 月 日	
交易内容：		/ 供应商：	
经办人：		/ 负责人：	
检查表1-2 其他应考虑收集等的事项			公司内部 管理编号：
事项	已收集和管理的信息（选择相应项）	自由填写栏	
D	关于树种的补充信息	☐ 通过对木材进行目视观察、组织观察、DNA分析、稳定同位素分析等，提高了可信度	
		☐ 根据国家提供的信息等，已确认属于分布在所记载地区的树种，并且不包括采伐地区禁止采伐和交易的树种。	
		☐ 其他（具体说明）：	
E	关于采伐地区的补充信息	☐ 确认采伐地的卫星数据等，提高了可信度	
		☐ 进行了实地调查，提高了可信度	
		☐ 进行DNA分析、稳定同位素分析等，提高了可信度	
		☐ 其他（具体说明）：	
F	关于证明信息的补充信息	☐ 向证明书等的申报方和发行方核实是否实际申报，是否为已发行许可证的文件等	
		☐ 已确认证明书等的申报受理方等贪污渎职的可能性低，非法采伐对策的相关法律法规已完备	
		☐ 其他（具体说明）：	
G	供应商相关信息	☐ 已就“提供合法采伐的木材和木制品”签订合同等	
		☐ 有交易实绩，关于木材和木制品的合法性，至今为止没有发生过问题	
		☐ 已接受有关合法性的第三方机构认证（森林认证等）、认定（合法木材供应企业认定等）	
		☐ 已公布关于木材和木制品合法性的行为规范、措施等	
		☐ 通过询问相关人员，已对以往是否发生过问题等进行了确认	
		☐ 关于受让的木材和木制品，已了解从森林所有者到树木采伐企业的供应链情况	
		☐ 其他（具体说明）：	

・中国語版(関連情報収集のためのチェックリスト 2)

检查表2 木材和木制品的非法采伐风险确认相关确认事项

公司内部管理编号：

若已确认“低风险评估贡献度”较大的项目，则贡献度较小的项目可以不予确认。

No.	低风险评估贡献度			确认内容	检查表1-1、1-2的事项	自由填写栏
	大	中	小			
1 总论						
(1)	☐			收集的所有文件均在有效期内，且发行日期合理	C、F	
(2)	☐			已了解全部木材和木制品的原材料信息(树种、采伐地区、证明书)	A、B、C	
(3)		☐		木材和木制品是由单一树种构成	A、D	
(4)			☐	已了解部分木材和木制品的原材料信息(树种、采伐地区、证明书)	A、B、C	
2 树种						
(1)	☐			关于木材和木制品的原材料树木，已了解树种名称	A、D	
(2)		☐		关于木材和木制品的树种，已了解明确范围的总称（SPF等）	A、D	
(3)	☐			木材和木制品的树种属于分布在所记载采伐地区的树种，且不包括该地区禁止采伐和交易的树种	D	
(4)		☐		原材料仅使用人工种植树木/来自人工林的树木	A	
(5)			☐	不包含在采伐地区已知存在非法采伐案例的树种	C、D	
3 采伐地区						
(1)	☐			关于木材和木制品的原材料树木，已了解采伐地区	B、E	
(2)		☐		关于采伐地区，已了解比国家更广的地区（亚洲等）	B、E	
(3)	☐			通过现场调查采伐迹地，已确认真实性	E	
(4)		☐		已确认采伐地的卫星数据等，确认了真实性	E	
4 证明信息						
(1)	☐			收集到相关信息等，并使用补充信息确认了真实性	C、F	
(2)		☐		已收集相关信息等	C	
(3)			☐	关于受让的木材和木制品，已了解从森林所有者、采伐树木的企业到供应商的交易关系	G	
(4)	☐			采伐地区发生贪污腐败的可能性低，而且非法采伐对策相关法律法规已完备	F	
(5)		☐		在采伐地区，没有非法采伐和非法行为等的报道	F	
(6)	☐			已确认被采伐的树木不适用法律法规的规定（无需办理间伐等手续的采伐等行为）	C、F	
5 供应商相关信息						
(1)	☐			已与供应商就“提供合法采伐的木材和木制品”签订合同等	G	
(2)		☐		供应商有交易实绩，关于木材和木制品的合法性，至今为止没有发生过问题	G	
(3)		☐		供应商是通过森林认证（FSC或PEFC）等第三方机构认证的企业	G	
(4)			☐	供应商企业已公布关于木材和木制品合法性的自我声明，以及相关措施的报告等	G	

通过上述确认，确认非法采伐风险是否可以忽略不计，判断是否为已确认合法性的木材等

- ☐ 已确认非法采伐风险可以忽略不计，并判断属于已确认合法性的木材等
- ☐ 已确认非法采伐风险不容忽视，并判断不属于已确认合法性的木材等

インドネシア語版(資料、証明書 の例、関連情報収集のためのチェックリスト)

・インドネシア語版(資料)

Permohonan Kerja Sama kepada Para Eksportir Kayu dan Produk Kayu ke Jepang – About the Clean Wood Act –

Pesan untuk Para Pelaku Usaha

- Dari perspektif memerangi penebangan ilegal, melestarikan lingkungan alam, dan mempromosikan perdagangan kayu yang berkeadilan, Jepang telah memberlakukan Clean Wood Act (atau "Undang-undang Kayu Legal") untuk mempromosikan distribusi dan penggunaan kayu dan produk kayu yang ditebang secara legal, dengan tujuan menciptakan masyarakat di mana hanya kayu dengan legalitas yang terverifikasi yang didistribusikan.
- Untuk membantu mewujudkan masyarakat yang diimpikan dalam Undang-Undang Kayu Legal, kami meminta kerja sama dari semua pelaku usaha yang mengekspor kayu ke Jepang.

* Nama resmi: Undang-undang tentang Promosi Distribusi dan Penggunaan Kayu dan Produk Kayu yang Ditebang secara Sah

Poin-poin Penting dari Clean Wood Act

Ketika importir Jepang mengimpor kayu atau produk kayu dari luar negeri, mereka diharuskan mengumpulkan informasi tentang ① spesies pohon, ② negara asal penebangan kayu, dan ③ sertifikat untuk memverifikasi legalitas. Oleh karena itu, penting bagi eksportir untuk memberikan informasi-informasi tersebut.

Skema uji tuntas berdasarkan Clean Wood Act



Kerja Sama dari Eksportir ke Importir Jepang

*Step 1 dan 3 dilakukan oleh importir Jepang

Step 2 Memberikan informasi

Mohon sediakan informasi mengenai spesies pohon, negara asal penebangan kayu, dan sertifikatnya

Contoh
Sertifikat

- Salinan izin penebangan pohon dan pemberitahuan yang dikeluarkan oleh instansi pemerintah negara tempat pohon tersebut ditebang
- Salinan izin ekspor yang dikeluarkan oleh instansi pemerintah, dll. (Hanya dokumen yang membuktikan bahwa pohon-pohon tersebut ditebang sesuai dengan hukum dan peraturan negara tempat penebangan)
- Salinan sertifikat yang menyatakan bahwa kayu atau produk kayu tersebut bersertifikat (FSC, PEFC, SBP, GGL)
- * Sertifikat yang menunjukkan bahwa suatu perusahaan telah memperoleh sertifikasi tidak menjadi bukti untuk kayu atau produk kayu yang dimaksud, dan oleh karena itu tidak memenuhi syarat sebagai informasi bahan baku (sertifikat).

Mohon sediakan informasi tambahan

- Jika ada permintaan informasi tambahan (seperti wawancara) dari perusahaan importir Jepang.

*Jika legalitas tidak dapat dipastikan

Clean Wood Act bertujuan untuk mendorong distribusi dan penggunaan kayu yang legalitasnya telah dikonfirmasi, sehingga kayu dan produk kayu yang "legalitasnya tidak dapat dikonfirmasi" harus diberi tanda agar pasar dapat dengan mudah mengidentifikasinya sebelum didistribusikan.

Upaya yang dilakukan oleh Clean Wood Act akan berkontribusi dalam memerangi penebangan ilegal dan melestarikan lingkungan alam. Para pelaku usaha diharapkan dapat memandang undang-undang ini sebagai upaya untuk meningkatkan kepatuhan yang mengarah pada pertumbuhan perusahaan yang berkelanjutan dan perkembangan masyarakat secara keseluruhan.

・インドネシア語版(証明書の例)

Contoh sertifikat Indonesia

Dokumen V-Legal

- Diterbitkan untuk: Eksportir produk kayu
- Diterbitkan oleh: Lembaga Verifikasi Legalitas Kayu (LVLK)

Dokumen ini diterbitkan sebagai sertifikat legalitas terhadap produk kayu yang di ekspor dari Indonesia dengan SVLK (Sistem Verifikasi Legalitas Kayu).

Dokumen-dokumen yang diperkenalkan di sini adalah contoh informasi bahan baku (sertifikat) berdasarkan Undang-Undang Kayu Bersih, Salinan sertifikat diperbolehkan,

A.		B.	
ORIGINAL FOR THE COMPETENT AUTHORITY	1 Issuing authority Name Address Authority registration number	2 Importer Name Address Country of destination and ISO Code Port of loading Port of discharge Value (USD)	
		3 V-Legal licence number	
	4 Date of Expiry		
	5 Country of export		
	6 ISO Code		
	7 Means of transport		
	8 Licensee Name Address SVLK Number: N.A. Tax Payer Number		
	9 Commercial description of the timber products		
	10 HS-Heading		
	11 Common and Scientific Names		12 Countries of harvest
14 Volume (m3)		15 Net Weight (kg)	16 Number of units
17 Distinguishing marks			
18 Signature and stamp of issuing authority Name Place and date			

Informasi ini juga dapat dilihat di situs web informasi Badan Kehutanan "Clean Wood Navi"



証明書の例 インドネシア

V-Legal ドキュメント

●発行対象 木材製品輸出事業者 ●発行者 木材合法性審査機関 (LVLK)

この書類は、SVLK（尼国木材合法性証明システム）により、インドネシアから輸出される木材製品等に対して、合法性証明書として発行されるものです。

こちらで紹介する書類は、クリーンウッド法に基づく原材料情報（証明書）として活用できるものの一例です。なお、証明書は写しでも可です。

A.		B.		
ORIGINAL FOR THE COMPETENT AUTHORITY	1	1 Issuing authority Name Address Authority registration number	2 Importer Name Address Country of destination and ISO Code Port of loading Port of discharge Value (USD)	
		V-Legalドキュメント発行機関（木材合法性審査機関：LPVI）名と所在地 登録番号	輸入事業者の名前と所在地 輸出先、積地港、仕向港	
		3 V-Legal licence number V-Legalライセンス番号	4 Date of expiry 失効日	
	5 Country of export 輸出国	7 Means of transport 輸送手段		
	6 ISO Code			
	8 Licensee Name Address	輸出事業者の名前、所在地、ETPIK（登録輸出事業者）番号と納税者番号		
	9 Commercial description of the timber products 木材製品の商業的説明	10 HS-Heading		
	11 Common and Scientific Names 製品に使用されている木材の一般名および学名	12 Countries of harvest 伐採国	13 ISO Codes	
	14 Volume (m3) 量 (m)	15 Net Weight (kg) 重量 (kg)	16 Number of units ユニット個数	
	17 Distinguishing marks バーコードやロット番号船荷証券番号などの識別記号			
18 Signature and stamp of issuing authority Name Place and date V-Legalドキュメント発行機関の署名、スタンプ、発行場所、日付				

林野庁情報提供サイト「クリーンウッド・ナビ」にも掲載中



・インドネシア語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-1)

Ceklis Verifikasi Legalitas Kayu dan Produk Kayu		
		Tanggal entri: Tahun Bulan Tanggal
Perincian transaksi:		/ Pemasok:
Manajer:		/ Penanggung jawab:
Ceklis 1-1: Hal yang perlu dikumpulkan sebagai informasi bahan baku		Nomor kontrol internal:
Hal	Informasi pada dokumen dll. dikonfirmasi (pilih yang sesuai)	Kolom isian bebas
A Spesies pohon yang digunakan sebagai bahan baku Nama spesies pohon: 	☐ Surat Jalan	
	☐ Kontrak Jual-beli	
	☐ Dokumen yang diperlukan untuk pengurusan bea cukai (faktur (invoice) , dll.)	
	☐ Di antara informasi pada C , informasi yang mencakup spesies pohon	
	☐ Pemberitahuan secara lisan	
	☐ Pemeriksaan langsung secara visual, dll.	
	☐ Lainnya (sebutkan):	
	☐ Tidak dapat dikumpulkan	
B Daerah-daerah tempat pohon-pohon yang ditebang kemudian digunakan sebagai bahan baku Nama area penebangan: 	☐ Surat Jalan	
	☐ Kontrak Jual-beli	
	☐ Dokumen yang diperlukan untuk pengurusan bea cukai (faktur (invoice) , dll.)	
	☐ Di antara informasi pada C , informasi yang mencakup area penebangan	
	☐ Pemberitahuan secara lisan	
	☐ Lainnya (sebutkan):	
	☐ Tidak dapat dikumpulkan	
C Informasi yang membuktikan tentang kemungkinan besar pohon yang digunakan sebagai bahan baku bukanlah kayu hasil penebangan ilegal atau produk kayu ilegal (informasi sertifikasi). *Silakan lihat lembar terlampir	☐ Informasi mengenai kayu domestik (sebutkan):	
	☐ Informasi mengenai bahan impor (sebutkan):	
	☐ Penebangan dilakukan tanpa proses sertifikasi (sebutkan):	
	☐ Tidak dapat dikumpulkan	

・インドネシア語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-2)

Ceklis Verifikasi Legalitas Kayu dan Produk Kayu			
		Tanggal entri: Tahun Bulan Tanggal	
Perincian transaksi:		/ Pemasok:	
Manajer:		/ Penanggung jawab:	
Ceklis 1-2: Hal lain yang perlu dipertimbangkan untuk dikumpulkan			Nomor kontrol internal:
Hal	Informasi yang dikumpulkan dan terorganisasi (pilih yang sesuai)	Kolom isian bebas	
D	Informasi tambahan tentang spesies pohon	☐ Telah meningkatkan kredibilitas informasi dengan memeriksa bahan kayu secara visual, mengamati strukturnya, dan melakukan analisis DNA serta isotop stabil.	
		☐ Berdasarkan informasi yang disediakan oleh pemerintah, telah dikonfirmasi bahwa spesies pohon tersebut tersebar di wilayah yang tercantum, serta tidak termasuk dalam jenis yang dilarang untuk ditebang atau diperdagangkan	
		☐ Lainnya (sebutkan):	
E	Informasi tambahan tentang area penebangan	☐ Telah meningkatkan kredibilitas informasi dengan memeriksa data satelit dari area penebangan	
		☐ Telah melakukan survei di lokasi untuk meningkatkan kredibilitas	
		☐ Telah meningkatkan kredibilitas informasi dengan melakukan analisis DNA, analisis isotop stabil, dan lain-lain	
		☐ Lainnya (sebutkan):	
F	Informasi tambahan mengenai informasi sertifikasi	☐ Telah dilakukan konfirmasi langsung kepada instansi penerbit atau pihak berwenang untuk memverifikasi keaslian penerbitan dokumen dan status pelaporannya	
		☐ Telah dikonfirmasi bahwa risiko korupsi pada instansi tujuan pelaporan tergolong rendah, serta peraturan perundang-undangan mengenai penanggulangan pembalakan liar telah tersedia secara memadai	
		☐ Lainnya (sebutkan):	
G	Informasi tentang Pemasok	☐ Telah ditandatangani perjanjian dengan pemasok untuk memasok kayu dan produk kayu yang ditebang secara sah	
		☐ Memiliki rekam jejak dalam perdagangan dan tidak pernah mengalami masalah terkait legalitas kayu atau produk kayu	
		☐ Telah menerima sertifikasi pihak ketiga (sertifikasi kehutanan, dll.) dan akreditasi (sertifikasi pemasok kayu legal, dll.) terkait legalitas	
		☐ Telah menerbitkan kode etik dan inisiatif kami terkait legalitas kayu dan produk kayu	
		☐ Telah dilakukan konfirmasi kepada pihak terkait untuk memastikan tidak adanya riwayat masalah atau pelanggaran di masa lalu	
		☐ Rantai pasok kayu dan produk kayu yang diperoleh telah teridentifikasi secara jelas, mulai dari pemilik hutan hingga pelaku usaha penebangan	
		☐ Lainnya (sebutkan):	

・インドネシア語版(関連情報収集のためのチェックリスト2)

Ceklis 2: Hal yang Perlu Diperiksa untuk Risiko Penebangan Kayu dan Produk Kayu Ilegal				Nomor kontrol internal:		
Anda dapat melewati pemeriksaan item tingkat yang lebih rendah, jika Anda dapat memeriksa item tingkat yang lebih tinggi dari "Kontribusi Penilaian Risiko Rendah".						
No.	Kontribusi penilaian risiko rendah			Isi Pemeriksaan	Ceklis 1-1 dan 1-2 item	Kolom isian bebas
	Besar	Sedang	Kecil			
1 Gambaran Umum						
(1)	☐	Semua dokumen yang dikumpulkan sah dan memiliki tanggal penerbitan yang sesuai			C, F	
(2)	☐	Memiliki akses ke informasi bahan baku (spesies pohon, area penebangan, sertifikat) untuk semua kayu dan produk kayu			A, B, C	
(3)	☐	Kayu dan produk kayu dibuat dari satu spesies pohon			A, E	
(4)	☐	Memiliki akses ke informasi bahan baku (spesies pohon, area penebangan, sertifikat) untuk beberapa kayu dan produk kayu			A, B, C	
2 Spesies pohon						
(1)	☐	Mengetahui nama-nama spesies pohon yang digunakan sebagai bahan baku untuk kayu dan produk kayu			A, E	
(2)	☐	Mengetahui istilah-istilah umum (seperti SPF, dll.) yang secara jelas mendefinisikan terkait spesies pohon untuk bahan kayu dan produk kayu			A, E	
(3)	☐	Spesies pohon untuk bahan kayu dan produk kayu yang dimaksud adalah spesies yang tersebar di area penebangan yang telah ditentukan dan tidak terdapat spesies pohon yang dilarang untuk ditebang atau diperdagangkan di wilayah tersebut			D	
(4)	☐	Hanya pohon yang ditanam/dibudidayakan yang digunakan sebagai bahan baku			A	
(5)	☐	Tidak termasuk spesies pohon yang diketahui ditebang secara ilegal di area penebangan			C, D	
3 Area penebangan						
(1)	☐	Mengetahui area-area penebangan tempat pohon-pohon yang digunakan sebagai bahan baku kayu dan produk kayu ditebang			B, E	
(2)	☐	Memahami adanya area penebangan kayu yang lebih besar dari sebuah negara (misalnya Asia)			B, E	
(3)	☐	Keasliannya dikonfirmasi dengan memeriksa langsung ke bekas lokasi penebangan			E	
(4)	☐	Memastikan keaslian data dengan memeriksa data satelit dari area penebangan			E	
4 Informasi sertifikasi						
(1)	☐	Dapat mengumpulkan informasi dan mengonfirmasi keasliannya menggunakan informasi tambahan			C, F	
(2)	☐	Dapat mengumpulkan informasi yang relevan			C	
(3)	☐	Memahami hubungan bisnis antara kayu dan produk kayu yang diperoleh, mulai dari pemilik hutan dengan bisnis yang menebang pohon hingga pemasok			G	
(4)	☐	Area penebangan cenderung lebih kecil kemungkinan terjadi korupsi dan ketentuan peraturan perundang-undangan mengenai tindakan terhadap penebangan ilegal telah diberlakukan			F	
(5)	☐	Tidak terdapat pemberitaan mengenai penebangan ilegal atau aktivitas ilegal lainnya di area penebangan			F	
(6)	☐	Telah dikonfirmasi bahwa pohon yang ditebang tersebut tidak tunduk pada ketentuan peraturan perundang-undangan (seperti penebangan yang tidak mensyaratkan prosedur perizinan, misalnya penjarangan).			C, F	
5. Informasi tentang pemasok						
(1)	☐	Telah ditandatangani perjanjian dengan pemasok untuk memasok kayu dan produk kayu yang ditebang secara sah			G	
(2)	☐	Memiliki rekam jejak yang baik dalam berbisnis dengan pemasok kami dan tidak terdapat riwayat masalah terkait legalitas kayu atau produk kayu			G	
(3)	☐	Pemasok memiliki sertifikasi kehutanan dari organisasi pihak ketiga (FSC dan PEFC).			G	
(4)	☐	Pemasok mempublikasikan deklarasi mandiri mengenai legalitas kayu dan produk kayu, serta laporan terkait upaya yang dilakukan			G	
Melalui pengecekan di atas, kami dapat menentukan apakah risiko penebangan ilegal dapat diabaikan dan apakah kayu tersebut telah diverifikasi secara legal						
☐	Telah dikonfirmasi bahwa risiko pembalakan liar berada pada tingkat yang dapat diabaikan, sehingga kayu tersebut dinilai sebagai kayu yang terverifikasi legalitasnya					
☐	Telah dikonfirmasi bahwa risiko pembalakan liar berada pada tingkat yang tidak dapat diabaikan, sehingga kayu tersebut dinilai sebagai kayu yang tidak terverifikasi legalitasnya					

ベトナム語版(資料、証明書等の例、関連情報収集のためのチェックリスト)

・ベトナム語版(資料)

Đề nghị hợp tác gửi tới các doanh nghiệp xuất khẩu gỗ và sản phẩm từ gỗ sang Nhật Bản – About the Clean Wood Act –

Thông điệp gửi tới các doanh nghiệp

- Từ góc độ chống khai thác trái phép, bảo vệ môi trường tự nhiên và thúc đẩy giao dịch gỗ công bằng, Nhật Bản đang thúc đẩy việc lưu thông và sử dụng gỗ cũng như các sản phẩm từ gỗ được khai thác hợp pháp dựa trên Luật Gỗ sạch^(*) (Clean Wood Act), hướng tới một xã hội trong đó chỉ những loại gỗ đã được xác nhận tính hợp pháp mới được lưu thông.
- Đề hiện thực hóa xã hội mà Luật Gỗ sạch hướng tới, chúng tôi trân trọng đề nghị sự hợp tác của các doanh nghiệp xuất khẩu gỗ sang Nhật Bản.

※ Tên gọi chính thức: Luật về thúc đẩy lưu thông và sử dụng gỗ được khai thác hợp pháp, v.v.

Các điểm chính của Luật Gỗ sạch (Clean Wood Act)

Khi các doanh nghiệp nhập khẩu của Nhật Bản nhập khẩu gỗ và các sản phẩm từ gỗ từ nước ngoài, chúng tôi sẽ thu thập: ① Loài cây, ② Quốc gia khai thác, ③ Giấy chứng nhận, và thực hiện việc xác nhận tính hợp pháp. Vì vậy, việc cung cấp thông tin từ phía các doanh nghiệp xuất khẩu là hết sức quan trọng.

Quy trình thẩm tra theo Luật Gỗ sạch (Clean Wood Act)



※ Step1 và Step3 do doanh nghiệp nhập khẩu của Nhật Bản thực hiện

Sự hợp tác của doanh nghiệp xuất khẩu đối với doanh nghiệp nhập khẩu Nhật Bản

Step 2 Cung cấp thông tin

Vui lòng cung cấp thông tin về loài cây, quốc gia khai thác và giấy chứng nhận

Ví dụ về giấy chứng nhận

- Bản sao giấy phép khai thác cây hoặc các giấy tờ khai báo liên quan do cơ quan chính phủ, v.v. của quốc gia khai thác cấp
- Bản sao giấy phép xuất khẩu do cơ quan chính phủ, v.v. cấp (Chỉ áp dụng đối với các giấy tờ chứng minh rằng cây gỗ được khai thác phù hợp với pháp luật của quốc gia khai thác)
- Bản sao giấy chứng nhận chứng minh gỗ và các sản phẩm từ gỗ là gỗ đã được chứng nhận (FSC, PEFC, SBP, GGL)

※ ■ Giấy chứng nhận thể hiện doanh nghiệp được chứng nhận không phải là giấy tờ chứng minh cho gỗ hoặc sản phẩm gỗ cụ thể, nên không được xem là thông tin nguyên liệu (giấy chứng nhận).

Kính đề nghị cung cấp thêm thông tin bổ sung

- Trong trường hợp có yêu cầu cung cấp thông tin bổ sung (phỏng vấn, v.v.) từ phía doanh nghiệp nhập khẩu Nhật Bản, kính mong quý doanh nghiệp hợp tác.

※ Trường hợp không thể xác nhận tính hợp pháp

Luật Gỗ sạch nhằm mục đích thúc đẩy việc lưu thông và sử dụng các loại gỗ đã được xác nhận tính hợp pháp. Do đó, đối với gỗ và các sản phẩm từ gỗ không thể xác nhận được tính hợp pháp, phải thể hiện rõ để thị trường có thể nhận biết rằng “không thể xác nhận tính hợp pháp” trước khi đưa vào lưu thông.

Các sáng kiến theo Luật Gỗ sạch góp phần vào công tác phòng chống khai thác trái phép và bảo vệ môi trường tự nhiên; đồng thời, đối với các doanh nghiệp, những sáng kiến này được kỳ vọng sẽ được xem như các nỗ lực nâng cao việc tuân thủ pháp luật, qua đó góp phần thúc đẩy sự tăng trưởng bền vững của doanh nghiệp và sự phát triển của toàn xã hội.

・ベトナム語版(証明書例)

Ví dụ về giấy chứng nhận – Việt Nam

Các chứng từ được giới thiệu tại đây là ví dụ về những tài liệu có thể sử dụng làm thông tin nguyên liệu (chứng từ) theo Luật Gỗ sạch (Clean Wood Act). Lưu ý rằng có thể sử dụng bản sao của các loại chứng từ này.

Land-use Right Certificate (Giấy chứng nhận quyền sử dụng đất)

- **Đối tượng được cấp:** Người sử dụng đất, chủ sở hữu tài sản gắn liền với đất, người được giao đất để quản lý.
- **Cơ quan cấp:** Thẩm quyền thuộc về UBND các cấp (cấp lần đầu) hoặc Văn phòng đăng ký đất đai (khi đăng ký biến động).

Đây là văn bản chứng minh quyền lợi của người sử dụng đất. Trong đó ghi rõ thông tin người sử dụng đất lâm nghiệp, diện tích và vị trí khu đất trồng rừng, mục đích sử dụng, thời hạn sử dụng, v.v.



CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

Mã QR

Mã GCN

GIẤY CHỨNG NHẬN

QUYỀN SỬ DỤNG ĐẤT, QUYỀN SỞ HỮU TÀI SẢN GẮN LIÊN VỚI ĐẤT

1. Người sử dụng đất, chủ sở hữu tài sản gắn liền với đất:

2. Thông tin thửa đất:

a. Thửa đất số : ; tờ bản đồ số :

b. Diện tích :

c. Loại đất :

d. Thời hạn sử dụng :

e. Hình thức sử dụng :

f. Địa chỉ :

3. Thông tin tài sản gắn liền với đất:

a. Tên tài sản :

b. Diện tích sử dụng :

c. Hình thức sở hữu :

d. Thời hạn sở hữu :

e. Địa chỉ :

ngày tháng năm 20.....

CƠ QUAN CẤP GIẤY
CHỨNG NHẬN

AA 012345678

Thông tin chi tiết được thể hiện tại mã QR.

4. Sơ đồ thừa kế, tài sản gắn liền với đất:

BẢNG LIỆT KẾ TẠO DỰ

Số hạng, đơn vị tính	Loại đất		Chức năng dùng
	M	N	
1			
2			
3			
4			

5. Ghi chú:

6. Những thay đổi sau khi cấp Giấy chứng nhận:

Nội dung thay đổi và cơ sở pháp lý	Xác nhận của cơ quan có thẩm quyền

Số vào sổ cấp Giấy chứng nhận:.....

Người được cấp Giấy chứng nhận không được sửa chữa, tẩy xóa hoặc bổ sung bất kỳ nội dung nào trong Giấy chứng nhận; khi bị mất hoặc hư hỏng Giấy chứng nhận phải khai báo ngay với cơ quan cấp Giấy.

Thông tin này cũng đang được đăng tải trên trang thông tin điện tử "Clean Wood Navi" của Cục Lâm nghiệp Nhật Bản.



・ベトナム語版(証明書の例解説)

証明書の例 ベトナム

こちらで紹介する書類は、クリーンウッド法に基づく原材料情報(証明書)として活用できるものの一例です。
なお、証明書は写しでも可です。

Land-use Right Certificate (土地使用权及び土地に附属する資産の所有権証明書)

- 発行対象 土地使用者、資産所有者、
- 発行者 初回発行は人民委員会(UBND)、名義変更等の時は土地登録事務所等

この書類は、土地利用者の権利を証明する書類です。林地利用者、プランテーション面積と所在地、利用目的、利用期間等が記載されています。

土地使用权及び土地に附属する資産の所有権証明書

二次元コード、証明書番号

座標一覧表

The form is titled "GIẤY CHỨNG NHẬN QUYỀN SỬ DỤNG ĐẤT, QUYỀN SỞ HỮU TÀI SẢN GẮN LIÊN VỚI ĐẤT" (Certificate of Land Use Right, Right of Ownership of Assets Related to Land). It includes fields for personal information, land details, and asset information. A QR code is located in the top right corner, and a stamp from the issuing authority is at the bottom right.

This section contains a table titled "BẢNG LIỆT KÊ TOẠ ĐỘ" (Coordinate Listing Table) with columns for coordinates (X, Y) and a table for "Những thay đổi sau khi cấp Giấy chứng nhận" (Changes after issuance of the certificate). It also includes a section for "Số vào sổ cấp Giấy chứng nhận" (Registration number for certificate issuance).

詳細情報は二次元コードにより確認が可能である

証明書交付番号

土地使用权及び土地に附属する資産の所有権証明書の各項目の解説

- 土地使用者及び土地に附属する資産の所有者
- 土地に関する情報
 - 地番:
 - 地図番号:
 - 面積:
 - 土地の種類:
 - 使用期間:
 - 使用形態:
 - 所在地:
- 土地に附属する資産に関する情報
 - 資産の名称:
 - 使用面積:
 - 所有形態:
 - 所有期間:
 - 所在地:
- 土地及び土地に附属する資産の図面
- 備考
- 証明書交付後の変更事項

林野庁情報提供サイト「クリーンウッド・ナビ」にも掲載中



・ベトナム語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-1)

Danh sách kiểm tra nhằm xác nhận tính hợp pháp của gỗ và các sản phẩm từ gỗ		
		Ngày ghi: Ngày Tháng Năm
Nội dung giao dịch:		/ Đơn vị cung ứng:
Người phụ trách:		/ Người chịu trách nhiệm:
Danh sách kiểm tra 1-1 Các hạng mục cần thu thập, v.v. làm thông tin nguyên liệu		Mã quản lý nội bộ:
Hạng mục	Thông tin về giấy tờ, v.v. đã xác nhận (chọn các mục áp dụng)	Cột ghi chú tự do
A Loại cây được sử dụng làm nguyên liệu Tên loài cây:	☐ Phiếu giao hàng	
	☐ Hợp đồng mua bán	
	☐ Các giấy tờ cần thiết khi làm thủ tục thông quan (hóa đơn mua hàng (invoice), v.v.)	
	☐ Các mục có ghi thông tin về loài cây trong các thông tin tại mục U	
	☐ Truyền đạt bằng lời nói	
	☐ Tự mình xác nhận bằng quan sát trực quan, v.v.	
	☐ Khác (ghi cụ thể):	
	☐ Không thể thu thập v.v.	
I Khu vực nơi cây gỗ được sử dụng làm nguyên liệu bị khai thác (chặt hạ) Tên khu vực khai thác:	☐ Phiếu giao hàng	
	☐ Hợp đồng mua bán	
	☐ Các giấy tờ cần thiết khi làm thủ tục thông quan (hóa đơn mua hàng (invoice), v.v.)	
	☐ Các mục có ghi thông tin về khu vực khai thác trong các thông tin tại mục U	
	☐ Truyền đạt bằng lời nói	
	☐ Khác (ghi cụ thể):	
	☐ Không thể thu thập v.v.	
U Thông tin chứng minh rằng cây gỗ được sử dụng làm nguyên liệu có độ tin cậy cao không thuộc gỗ và các sản phẩm từ gỗ liên quan đến khai thác trái phép (thông tin chứng minh) *Tham khảo phụ lục	☐ Thông tin về gỗ sản xuất trong nước (ghi cụ thể):	
	☐ Thông tin về gỗ nhập khẩu (ghi cụ thể):	
	☐ Trường hợp khai thác mà không được cấp giấy chứng nhận, v.v. (ghi cụ thể):	
	☐ Không thể thu thập v.v.	

・ベトナム語版(関連情報収集のためのチェックリスト 1-2)

Danh sách kiểm tra nhằm xác nhận tính hợp pháp của gỗ và các sản phẩm từ gỗ			
Ngày ghi: Ngày Tháng Năm			
Nội dung giao dịch:		/ Đơn vị cung ứng:	
Người phụ trách:		/ Người chịu trách nhiệm:	
Danh sách kiểm tra 1-2 Các hạng mục khác cần xem xét việc thu thập, v.v.			Mã quản lý nội bộ:
Hang mục		Thông tin đã được thu thập và sắp xếp (chọn các mục áp dụng)	Cột ghi chú tự do
E	Thông tin bổ sung liên quan đến loài cây	☐ Đã tiến hành quan sát trực quan gỗ, quan sát cấu trúc mô, phân tích DNA, phân tích đồng vị ổn định, v.v. nhằm nâng cao độ tin cậy	
		☐ Thông qua các thông tin do cơ quan nhà nước cung cấp, v.v., đã xác nhận rằng đây là loài cây phân bố tại khu vực đã được liệt kê, đồng thời không bao gồm các loài cây thuộc diện bị cấm khai thác hoặc cấm giao dịch tại khu vực khai thác	
		☐ Khác (ghi cụ thể):	
O	Thông tin bổ sung liên quan đến khu vực khai thác	☐ Đã kiểm tra dữ liệu vệ tinh, v.v. của khu vực khai thác nhằm nâng cao độ tin cậy	
		☐ Đã tiến hành khảo sát thực địa nhằm nâng cao độ tin cậy	
		☐ Đã tiến hành phân tích DNA, phân tích đồng vị ổn định, v.v. nhằm nâng cao độ tin cậy	
		☐ Khác (ghi cụ thể):	
Ka	Thông tin bổ sung liên quan đến thông tin chứng minh	☐ Đã tiến hành tra soát với cơ quan tiếp nhận hồ sơ hoặc đơn vị phát hành để xác nhận liệu các giấy chứng nhận, v.v. có thực sự đã được nộp hay không, cũng như có phải là giấy tờ dùng để cấp giấy phép hay không	
		☐ Đã xác nhận rằng cơ quan tiếp nhận giấy chứng nhận, v.v. có nguy cơ tham nhũng thấp, đồng thời hệ thống pháp luật liên quan đến các biện pháp chống khai thác trái phép đã được hoàn thiện	
		☐ Khác (ghi cụ thể):	
Ki	Thông tin liên quan đến đơn vị cung ứng	☐ Đã ký kết hợp đồng, v.v. với nội dung "cung cấp gỗ và các sản phẩm từ gỗ được khai thác hợp pháp"	
		☐ Có lịch sử giao dịch và từ trước đến nay chưa từng phát sinh vấn đề liên quan đến tính hợp pháp của gỗ và các sản phẩm từ gỗ	
		☐ Đã được cấp chứng nhận (chứng nhận rừng, v.v.) hoặc được công nhận (công nhận doanh nghiệp cung cấp gỗ hợp pháp, v.v.) bởi các tổ chức bên thứ ba liên quan đến tính hợp pháp	
		☐ Đã công bố các quy tắc hành động, các sáng kiến, v.v. liên quan đến tính hợp pháp của gỗ và các sản phẩm từ gỗ	
		☐ Đã tiến hành tham vấn các bên liên quan để xác nhận việc có hay không các vấn đề phát sinh trong quá khứ, v.v.	
		☐ Đối với gỗ và các sản phẩm từ gỗ đã nhận chuyển nhượng, đã nắm rõ chuỗi cung ứng cho đến chủ sở hữu rừng hoặc doanh nghiệp thực hiện việc khai thác cây	
		☐ Khác (ghi cụ thể):	

・ベトナム語版(関連情報収集のためのチェックリスト2)

Danh sách kiểm tra 2 Các hạng mục xác nhận liên quan đến việc kiểm tra rủi ro khai thác trái phép đối với gỗ và các sản phẩm từ gỗ				Mã quản lý nội bộ:		
Nếu có thể xác nhận được các hạng mục ở nhóm có mức độ đóng góp cao trong "đánh giá rủi ro thấp", thì có thể lược bỏ việc xác nhận các hạng mục ở nhóm thấp hơn.						
STT.	Mức độ đóng góp vào đánh giá rủi ro thấp			Nội dung xác nhận	Các hạng mục tương ứng trong Danh sách kiểm tra 1-1, 1-2	Cột ghi chú tự do
	Lớn	Trung bình	Nhỏ			
1 Tổng luận						
(1)	☐	Toàn bộ các tài liệu đã thu thập, v.v. đều còn hiệu lực và có ngày phát hành phù hợp			U, Ka	
(2)	☐	Đã nắm rõ thông tin nguyên liệu (loài cây, khu vực khai thác, giấy chứng nhận) đối với toàn bộ gỗ và các sản phẩm từ gỗ			A, I, U	
(3)	☐	Gỗ và các sản phẩm từ gỗ được cấu thành từ một loài cây duy nhất			A, E	
(4)	☐	Đã nắm rõ thông tin nguyên liệu (loài cây, khu vực khai thác, giấy chứng nhận) đối với một phần gỗ và các sản phẩm từ gỗ			A, I, U	
2 Loài cây						
(1)	☐	Đã nắm rõ tên loài cây làm nguyên liệu cho gỗ và các sản phẩm từ gỗ			A, E	
(2)	☐	Đối với loài cây lấy gỗ và các sản phẩm từ gỗ, đã nắm rõ tên gọi chung có phạm vi áp dụng rõ ràng (như SPF, v.v.)			A, E	
(3)	☐	Loài cây lấy gỗ và các sản phẩm từ gỗ là loài phân bố tại khu vực khai thác đã được liệt kê, đồng thời không bao gồm các loài thuộc diện bị cấm khai thác hoặc cấm giao dịch tại khu vực đó			E	
(4)	☐	Chỉ sử dụng cây có nguồn gốc từ rừng trồng/rừng nhân tạo làm nguyên liệu			A	
(5)	☐	Không bao gồm các loài cây đã được biết đến là có tiền lệ khai thác trái phép tại khu vực khai thác			U, E	
3 Khu vực khai thác						
(1)	☐	Đã nắm rõ khu vực khai thác của cây gỗ dùng làm nguyên liệu cho gỗ và các sản phẩm từ gỗ			I, O	
(2)	☐	Đối với khu vực khai thác, đã nắm rõ khu vực có phạm vi rộng hơn cấp quốc gia (như châu Á, v.v.)			I, O	
(3)	☐	Đã xác nhận tính xác thực thông qua việc khảo sát thực địa tại khu vực sau khai thác			O	
(4)	☐	Đã kiểm tra dữ liệu vệ tinh, v.v. của khu vực khai thác và xác nhận tính xác thực			O	
4 Thông tin chứng minh						
(1)	☐	Đã thu thập được các thông tin liên quan và xác nhận tính xác thực bằng cách sử dụng thông tin bổ sung			U, Ka	
(2)	☐	Đã thu thập được các thông tin liên quan			U	
(3)	☐	Đối với gỗ và các sản phẩm từ gỗ đã nhận chuyển nhượng, đã nắm rõ mối quan hệ giao dịch từ chủ sở hữu rừng hoặc doanh nghiệp thực hiện khai thác cây cho đến đơn vị cung ứng			Ki	
(4)	☐	Khu vực khai thác có nguy cơ tham nhũng, tiêu cực ở mức thấp, đồng thời hệ thống pháp luật liên quan các biện pháp chống khai thác trái phép đã được hoàn thiện			Ka	
(5)	☐	Tại khu vực khai thác, không có thông tin báo chí về khai thác trái phép hoặc các hành vi bất hợp pháp khác, v.v.			Ka	
(6)	☐	Đã xác nhận rằng cây bị khai thác thuộc loại không chịu sự điều chỉnh của các quy định pháp luật (ví dụ: khai thác tía thưa, v.v. không yêu cầu thực hiện thủ tục)			U, Ka	
5 Thông tin liên quan đến đơn vị cung ứng						
(1)	☐	Đã ký kết hợp đồng với đơn vị cung ứng, trong đó quy định việc "cung cấp gỗ và các sản phẩm từ gỗ được khai thác hợp pháp"			Ki	
(2)	☐	Có lịch sử giao dịch với đơn vị cung ứng và từ trước đến nay chưa từng phát sinh vấn đề liên quan đến tính hợp pháp của gỗ và các sản phẩm từ gỗ			Ki	
(3)	☐	Đơn vị cung ứng là doanh nghiệp đã được các tổ chức bên thứ ba cấp chứng nhận, v.v., như chứng nhận rừng (FSC, PEFC, v.v.)			Ki	
(4)	☐	Doanh nghiệp thuộc đơn vị cung ứng đã công bố các tuyên bố tự nguyện, báo cáo về sáng kiến, v.v. liên quan đến tính hợp pháp của gỗ và các sản phẩm từ gỗ			Ki	
Trên cơ sở các nội dung đã xác nhận nêu trên, xác định rằng rủi ro khai thác trái phép ở mức có thể bỏ qua và tiến hành đánh giá việc có thuộc loại "gỗ đã được xác nhận tính hợp pháp", v.v. hay không						
☐ Đã xác nhận rằng rủi ro khai thác trái phép ở mức có thể bỏ qua và đánh giá là thuộc "gỗ đã được xác nhận tính hợp pháp", v.v.						
☐ Đã xác nhận rằng rủi ro khai thác trái phép ở mức không thể bỏ qua và đánh giá là không thuộc "gỗ đã được xác nhận tính hợp pháp", v.v.						